

山口蓬春記念館

令和3年度

初冬企画展

山口蓬春と

吉祥コレクション

モチーフ・文様に込められた願いとは



尾形光琳《飛鶴図》(部分)
江戸時代〔後期のみ〕



山口蓬春《立葵》(部分)昭和8年頃〔後期のみ〕



《古赤絵獅子唐草文平鉢》(部分)中国・明時代



《白磁緑彩龍文鉢》(部分)中国・明時代

2021 12月4日(土) ▶ 2022 1月30日(日)

前期: 12月4日(土)~12月28日(火) 後期: 1月5日(水)~1月30日(日)

※会期中に一部展示替えを予定しております。※展示作品は都合により一部変更することがあります。
※今後のコロナ禍の状況により、展覧会開催状況等が変更となる場合がございますので、当館ホームページ等で最新情報をご覧ください。

開館時間 | 午前9時30分~午後3時30分(入館は午後3時まで)

休館日 | 毎週月曜日(1月10日は除く)、
12月29日(水)~1月4日(火)、1月11日(火)

入館料 | 一般/600円(高校生以下は無料)
団体割引/100円割引(20名以上の団体で1週間前までに予約した場合)
障がい者割引/100円割引(同伴者1名を含む)
連携館割引/100円割引

※連携館: 葉山しおさい公園・博物館(大人券のみ)、神奈川県立近代美術館 葉山(企画展の一般券・学生券のみ)
※当館展覧会を何度でもご覧いただけるお得な年間入館券1,800円(発行月から翌年の同月末日まで有効)を発売中

主催: 山口蓬春記念館・公益財団法人 JR東海生涯学習財団
後援: 神奈川県教育委員会、葉山町教育委員会

山口蓬春記念館
HOSHUN YAMAGUCHI MEMORIAL HALL



〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2320
TEL: 046-875-6094 FAX: 046-875-6192
URL: <https://www.hoshun.jp/>

山口蓬春と吉祥コレクション

モチーフ・文様に込められた願いとは

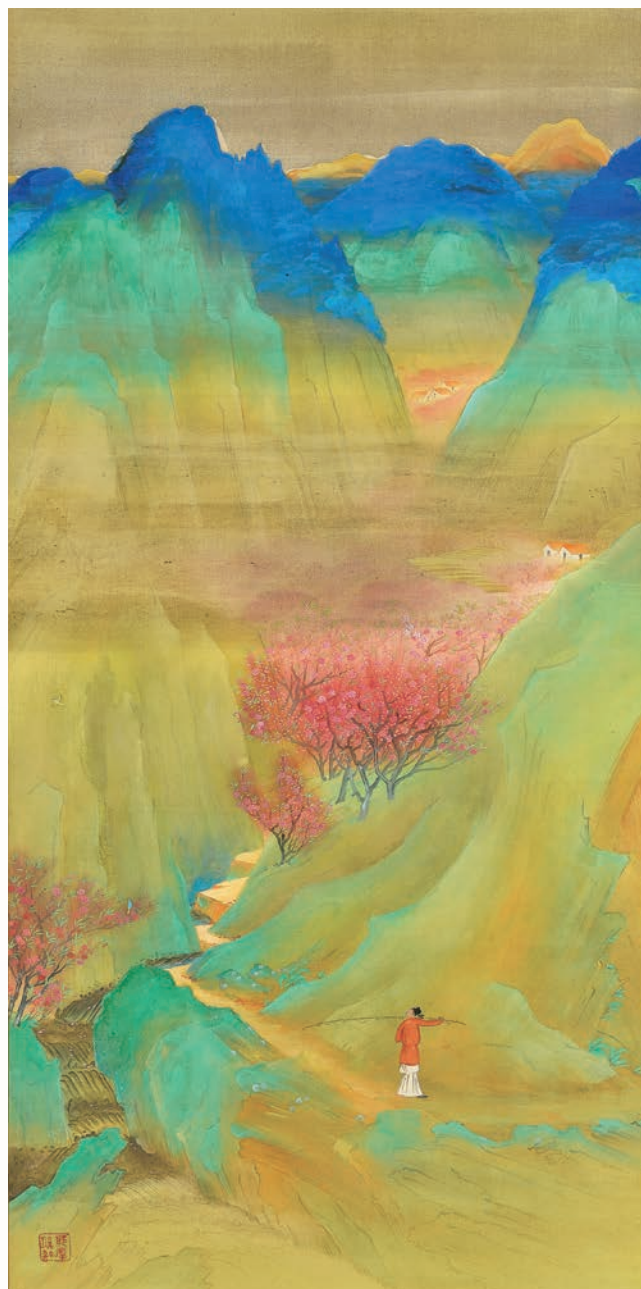
山口蓬春は、毎年お正月になるとめでたきは光琳の絵からと愛蔵の尾形光琳筆《飛鴨図》を床の間に掛けて、新春のひとときを過ごしました。描かれている鴨などの水鳥は、中国ではおめでたい瑞鳥として良く知られ、日本では鶯鶯が水辺につがい描かれるなどして夫婦仲の良さの象徴となっています。

このように私たちが何気なく見ている絵画のモチーフや工芸品の文様には、深い意味が込められていることがあります。とくに中国では、古来より長寿や繁栄、富貴などの願いを込めて縁起が良いとされる動植物や、龍などの想像上の生き物、発音が縁起の良いものと同音のものなどを題材に取り入れてきました。その影響は文化・芸術を通じて日本にももたらされており、今日では、こうしためでたい画題を「吉祥」と呼んでいます。「吉祥」を尊ぶ姿勢からは、いつの時代にも変わらぬ人々の幸福への願いを垣間見ることができます。

本展では、蓬春が生涯を通じて蒐集した古美術品や、自身が掲げる新日本画の創造の糧となった古画の模写を展示し、それらを「吉祥」という観点から探ることで、モチーフや文様に込められた意味を解き明かしてゆきます。

《老松茶器 秋草蒔絵 銘「松風」》
鍋木清方画 大正時代【後期のみ】

©Akio Nemoto



山口蓬春《武陵桃源》昭和2年【前期のみ】



山口蓬春《竹虫図 模写》(部分)【前期のみ】



山口蓬春《花菖蒲》昭和37年



【交通案内】

JR横須賀線・湘南新宿ライン「逗子駅」より京浜急行バス3番乗場、又は京浜急行線「逗子・葉山駅」南口2番乗場より「海岸回り葉山行(逗12)」が「海岸回り葉山福祉文化会館行(逗11)」にて約20分「三ヶ丘・神奈川県立近代美術館前」下車徒歩2分。※専用駐車場はございませんので、周辺の駐車場をご利用くださいますようお願いいたします。

HP <https://www.hoshun.jp/>
FB <https://www.facebook.com/yamaguchihoshun>
〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2320
TEL:046-875-6094 FAX:046-875-6192



山口蓬春記念館
HOSHUN YAMAGUCHI MEMORIAL HALL



山口蓬春《白蓮木蓮》昭和32年